

常山議会の一般質問から

旧金沢小の活用について

(質 問) 金沢小学校が廃校になって丸2年がたちました。

この1年間、旧金沢小学校利用の問い合わせ状況と活用方法について町の考えをお聞かせください。

(答 弁) 活用方法は、福祉関係で地元雇用につながり、地域に恩恵のあるものと考えています。

現在一業者が、再度介護関係で利用にむけて検討している状況です。

(質 問) 借り手を待つのではなく、積極的にこちらからアプローチし、学校全部丸ごと貸し出す方法もありますが、教室ごとに貸し出す方法も考えてもよいのではないのでしょうか。

また、借り手が見つかるまでは、地域の方、町のサークル活動の場として利用できるよう考えていただきたい。

(答 弁) いま、一業者が検討しているのを待ちたい。

山を活かした観光の

取り組みについて

(ハイキング・登山)

(質 問) ①

いま、破風山は多くの登山者と呼ばれています。(昨年一万人)

破風山「みなのアルプスコース」大淵登山口と高橋沢登山口方面は、バスも通らずトイレもありません。両登山口が利用できるトイレと駐車場の設置をしていただきたい。

(答 弁) ハイカーの動向をよく見きわめて、こんご検討していきたい。

(質 問) ②

自由民権運動発祥の地でもある日野沢地域の峠道(生活道だった)を整備し、ハイキング道としてよみがえらせ、観光に生かしていただきたい。

(答 弁) 集落を横に結ぶおもしろいコースですが、杉林の中にある眺望が悪いところが多くあります。秩父困民党ゆかりの集落を巡るコースとして研究してみたいと考えています。

2015年度(H27) 特別会計予算

国民健康保険	14億4944万円
介護保険	10億2500万円
後期高齢者保険	1億2270万円

2014年度(H26) 一般会計補正予算

歳 入

○地域活性化・地域住民生活等緊急支援

国からの交付金	4686万1千円
県補助金(プレミアム付商品券)	1000万円

歳 出

○皆野町総合戦略策定事業	777万2千円
○農産物6次産業化促進事業	1100万円
○プレミアム付商品券発行事業	2800万円
○観光案内多言語化事業	700万円
○俳句(Hike)を活用した観光プロモーション事業	350万円

人 事 人権擁護委員候補者の推薦
齋藤 武義氏(国神)

議員のひょうぎ

常山 知子

三月は、各学校、幼稚園、保育園の大きく成長した子どもたちの旅立ちの月です。また、別れの月でもあります。

皆野町役場では、五名の課長が定年退職します。議会では執行部側に座り、私たち議員の質問に答えてくれました。しかも丁寧に。

議会のない時でも質問し教えていただきました。「忙しい時に来て！」と内心思っても親切に対応していただきありがたいことでした。

三月議会終了後、執行部の皆さんと退職する課長の送別会がありました。「いつも議会のたびに、答弁に立つ足がふるえました。今回最後の議会は楽しかったです」議員の皆さんがどんな質問をするか。それにしっかりと答えなければと緊張しました。

町の仕事、その第一線でがんばってきた課長たちの気持ちを聞くことができました。

人生まだまだこれからです。健康第一でがんばっていただきたいと思います。ご苦労様でした。



○プレミアム商品券(1万円につき2千円)
総額1億円の商品券発行。今年6月頃を予定

○農産物6次産業化(JA秩父へ)
「ハード事業」・道の駅みなのある加工センターの施設を改装・改修し、地元の食材を利用してお給菜、伝統郷土料理をつくる

「ソフト事業」・郷土料理のレシピ作り、インターネットでの発信

新しい料理の冊子作り(加工品の工夫)料理を中心としたイベント。